

現状



- 若手教師が多く、基本的な授業の流れを理解する必要がある。
- 対話的で深い学びになっていない。

手立て2

ベテランからのアドバイス

- ①公開授業(学期3回)
 - ベテランからのアドバイス
 - 全職員への授業報告
 - 次の授業実践へ
- ②日常的な授業参観



成果と課題

- ◎全教員で共通理解が図れ、同じイメージを持って実践ができた。
- ◎若手も自信をもって授業に取り組めるようになった。
- 普段から互いに授業を見て学ぶシステムをつくっていく。

手立て1
見て学ぶ



4月のうちに

- ①はばプラを基にした授業の進め方の検討
- ②学力向上COによる公開授業
- ③ビデオを使用した授業研究会



手立て3

チームでレベルアップ

- ①「授業構想シート」を活用した指導案作成
- ②全教員を2ブロックに分けた指導案検討
 - 実践授業
 - 振り返り
 - 全教員への報告
 - 次の実践へ

